

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 27 年 11 月 26 日 (2015.11.26)

【公開番号】特開 2014-102666 (P2014-102666A)
 【公開日】平成 26 年 6 月 5 日 (2014.6.5)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-029
 【出願番号】特願 2012-253831 (P2012-253831)
 【国際特許分類】

G 0 7 D 5/08 (2006.01)

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【 F I 】

G 0 7 D 5/08 1 0 4

A 6 3 F 5/04 5 1 2 J

【手続補正書】
 【提出日】平成 27 年 10 月 6 日 (2015.10.6)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 1】

本発明は、コイン状の被検出体の真偽や良不良を識別するためのコイン状被検出体識別装置に関する。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 8
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 8】

そこで、本発明の課題は、コイン状の被検出体の真偽や良不良等を識別するコイン状被検出体識別装置において、コイン状の被検出体の識別精度の経時的な低下を抑制することが可能で、かつ、構成を簡素化することが可能なコイン状被検出体識別装置を提供することにある。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 8 0
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 8 0】

上述した形態では、メダル識別装置 1 は、スロットマシンに搭載されて使用されている。この他にもたとえば、メダル識別装置 1 は、メダル購入機やメダル計数機に搭載されて使用されても良い。また、上述した形態では、スロットマシンで使用されるメダル 2 を識別するためのメダル識別装置 1 を例に、本発明のコイン状被検出体識別装置の実施例を説明しているが、本発明が適用されるコイン状被検出体識別装置は、たとえば、ゲーム機で使用されるメダル等の他のコイン状の被検出体を識別するための装置であっても良い。また、本発明におけるコイン状の被検出体は、スロットマシンやゲーム機等で使用されるメダルに限定されず、硬貨であっても良い。なお、メダル購入機は、現金を入れてメダルを購入するための装置であり、スロットマシン間やホール入口に設置されている。また、メ

【手續補正4】

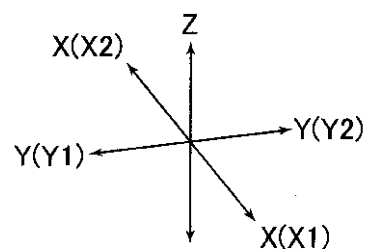
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【图 3】



【手續補正5】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 4】

